

みのり高等学校 通信教育実施計画書

教科・科目	必修修	単位数	教科書	副教材
公共	○	2	東京書籍「公共」	DVD-ROM「公共」
評価方法	添削指導(計6回)、試験(年2回)、面接指導(年2回)での評価			

指導目標

- 1 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体として活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
- 2 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

〔評価の観点〕

【主体性】・現代社会の諸課題(政治・経済面)を考え、その課題の解決に向けての手がかりを主体的に追究しようとしている。

【知識・技能】・現代社会の諸課題(政治・経済面)に関連する、基本的な内容についてその理解に必要な情報探究の技術を身に付け、選択・判断の手がかりとなる知識の理解を深めることができる。

【思考・判断力・表現力】・現代社会の諸課題(政治・経済面)について、その現状を分析し、解決に向けて必要となる取り組みを考え、自分の言葉で説明できる。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画(実施内容)
第1回 提出期限 5月15日	◆第1部 公共のとびら 第1章 社会の中心の自己 第2章 共に生きるための倫理	① 現代社会に生きる青年の課題 1)青年期の自己形成の課題 2)自己形成と社会への参加 ②社会的な関係の中で生きる人間の在り方 ◆現代の世界と宗教 1)功利主義と幸福の原理 2)義務論と公正の原理 3)生命倫理 4)環境倫理 ◆先哲の思想に学ぶ 2)近代科学の考え方 3)民主社会と自由を求めて 4)人間性の回復を求めて 5)中国思想 6)日本的儒教と国学 7)西洋思想の受容と日本的展開	•青年期の特徴や発達課題について •功利主義の快樂や幸福の考え方について •社会的不公正の是正について (ロールズやセンの思想の相違点から考える) •エンハンスメントとその倫理的課題について •実存主義思想について •諸子百家について •日本の江戸時代の思想について
第2回 提出期限 6月16日	第3章 私たちの民主的な社会 ◆第2部 自立した主体として社会に参画する私たち 第1章 民主政治と私たち	① 近代政治の原理と民主主義 ③立憲主義とは ⑤日本国憲法の基本原理① ⑥日本国憲法の基本原理② 1)基本的人権の保障 ②地方自治の仕組みと役割 ③国会の仕組みと役割 ④内閣のしくみと役割 ◆男女共同参画の実現に向けて ◆メディアと世論について	•法の支配や立憲主義の意義について •人間の尊厳と平等、基本的人権の尊重の意義について •地方自治の原則としくみについて •地方自治の課題について •国会の仕組みと役割について •今日の行政の課題について •世論の意義、メディアの世論への影響について •世論形成の現状と課題などについて

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画(実施内容)
第3回 提出期限 7月15日	第1章 民主政治と私たち 第2章 法の働きと私たち	①民主政治と政治参加 7)メディアと世論 ①法・規範意識の意義と役割 1)法と社会規範の役割 ②市民生活と私法 3)消費者の権利と責任 ③国民の司法参加 1)司法の仕組みと役割 2)刑事司法と司法参加の意義 ◆観光地での食べ歩きの法規制	・政治参加の意義について ・法と社会規範の役割について ・消費者問題について ・消費者契約や消費者法制, 消費者支援機関の役割等について ・司法参加への意義と責任について ・観光地での食べ歩きの法規制について ■前期単位認定試験【7月】(3年) ■前期単位認定試験【9月】(1,2年)
第4回 提出期限 10月15日	第3章 経済社会で生きる私達	①現代の経済と市場 1)現代の企業 2)市場経済の仕組み 3)戦後日本経済の動き ②市場経済における金融の働き 2)中央銀行の役割と金融環境の変化 ③財政の役割と持続可能な社会保障制度 1)、2)財政の働き・課題 3)社会保障制度 ◆企業家への投資の際重視すべきこと ◆キャッシュレス化のデメリット	・価格形成, 市場の失敗について ・中央銀行の役割, 金融政策について ・金融の自由化と金融商品の多様化について ・日本の財政危機の原因について ・日本の社会保障の現状と課題について ・資金調達と直接金融, 間接金融について ・キャッシュレス化の功罪について
第5回 提出期限 11月14日	第4章 私たちの職業生活 第5章 国際社会の中で生きる私たち	②労働者の権利と雇用、労働問題 1)労働者の権利 2)現代の雇用・労働問題 ①国際社会のルールとしくみ 1)国際社会の成り立ち 2)日本領域と領土をめぐる問題 3)国際連合の役割 ②国際社会と平和主義 1)日本の平和主義と冷戦 2)戦後国際政治の動き ◆働くことの意義と職業選択	・現代の雇用、労働問題について ・国際連合における安全保障, 国際連合のさまざまな役割と課題について ・冷戦後の世界の動きについて ・冷戦終結後の日本の安全保障政策, 自衛隊と海外派遣について ・労働の意義と職業選択について
第6回 提出期限	第5章 国際社会の中で生きる私たち	③国際平和への課題 1)現代の紛争とその影響 2)平和な国際社会に向けて ④グローバル化する国際経済 1)貿易の仕組み 2)戦後国際経済の動き 3)グローバル化と今日の国際経済 ◆MDGsとSDGsの比較	・国際紛争とその影響について ・国際貢献の意義について ・現在の国際経済秩序と動きについて ・地域統合の動きについて ・南北問題, 人口・食料問題について ・MDGsとSDGsの比較・検討 ■後期単位認定試験【12月】(3年)

12月15日

■後期単位認定試験【1月下旬～2月上旬】(1,2年)